

編集室

* 電子情報通信学会は今年 100 周年を迎えることになりました。これまで本会を支えてきて頂いた会員の皆様に感謝致します。会誌も今年は各号で 100 周年記念特集を企画しています。様々な視点からこれまでの 100 年、そして今後の 100 年を見据えた企画をしていますので、是非お楽しみにして頂ければと思います。

* その中で今月号では、特別小特集として「電子情報通信学会の今後 100 年に向けて—未来をひらく新しい科学研究への期待と展望—」を取り上げましたが、いかがでしたでしょうか。ICT は今や生活に深く浸透して社会基盤となっています。従来の「電子情報通信技術」のように特定の研究者や技術者が技術開発及びサービス提供するものから、幅広い方々が自ら活用するものへと進化していま

す。そのような状況を踏まえて、本会としてもより多くの方に学会活動に興味を持って頂くとともに、活動そのものにも参画して頂きたいと思っています。

* 今回の特別小特集では、これまで余り関わりを持っていなかった分野のキーマンの皆様にも、今後の ICT の方向性も含めてお考えを寄稿して頂きました。普段なかなか得ることができない情報が多々含まれていると思いますので、是非皆様の研究開発の今後の方向性検討の一助として頂ければ幸いです。そして、引き続き電子情報通信学会が社会的責任を果たす重要な存在となり続けるよう、今後も視点を高くかつ広く持って研究開発に取り組んでいきたいと思っています。

(編集理事 伊東 匡)

御意見をお寄せ下さい！

会誌編集委員会では、より魅力ある誌面づくりを進めていくにあたり、読者の皆様からの御意見・御提案を広く募集致します。

会誌に対する全般的な御意見・御提言、掲載記事への御意見・御感想などを、以下のフォームにて、事務局までお寄せ下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/books/kaishiiken.html>

※御意見につきましては、会誌掲載の「読者のページ」に掲載させて頂く場合がございます。